

各常任委員会 報告

各常任委員会は、それぞれ付託された議案の審査等を行い、主に次のような意見・要望が述べられました。

企画経済委員会

委員長 古里 貞義

三月十七日・十八日開催

(平成二十一年度薩摩川内市一般会計予算のうち本委員会付託分

- ① 甌島PR用DVD作成事業については、甌島に訪れたことのない市民が多いことを考慮し、地区コミュニティセンターなどでDVDを貸出しするなど、市民への周知に努められたい。
- ② 本市の人口減少について、他市との比較などにより、その原因を十分に分析した上で、本市の様々な計画を策定されたい。
- ③ 防犯灯設置費補助事業事務について、修繕に関する補助要望は早急に対応されたい。
- ④ 地区コミュニティ協議会の地区

振興計画については、市の計画との整合性を考慮しながら支援員の指導をされたい。

- ⑤ 提案公募型補助金の適用については、事業効果の検証を的確に行い、適正な補助に努められたい。
- ⑥ 集落営農組織の育成については、慎重に取り組まれたい。
- ⑦ 特産品開発研究事業については、専門家でない方のアイデアなども取り入れられたい。
- ⑧ 加工特産品の開発研究を行う際には、農林水産部内に栄養士を配置することも考慮されたい。
- ⑨ 畜産農家が高齢化していることから、次世代の若者を支援するような方策も検討されたい。
- ⑩ チリメン加工については、業者とも協議し、地産地消の取組に工夫されたい。
- ⑪ 副振動(あびき)の対応策について、国県等と早急に協議し、検知システムの設置を検討されたい。
- ⑫ きびなごやチリメンの調理法については、食生活改善グループ等と協力しながら市民への周知に取り組まれたい。
- ⑬ 松くい虫駆除事業の範囲を甌島地域まで広げられることを検討されたい。
- ⑭ 市有林に植林する場合は、花粉が少ない樹種を植林されるよう検討されたい。

⑮ レトロ調ボンネットバスの運行については、市民や観光客に親しまれるように取り組まれたい。

- ⑯ 東京モノレールの車内掲載用広告については、本市にとって良い効果が得るようなデザインを検討されたい。
- ⑰ 国際交流事業の在り方について検討されたい。
- ⑱ 観光船の運営については、観光面から見ても必要と考えるので、多客期以外の運営方法も工夫されたい。
- ⑲ 川内駅前イルミネーション事業については、評判が良いことから、今後も継続して行われたい。
- ⑳ 九州新幹線全線開通に向けて、ホームページや観光情報誌などで、情報発信を徹底して行われたい。

市民福祉委員会

委員長 福元 光一

三月十七日・十八日開催

(一) 平成二十一年度薩摩川内市一般会計予算のうち本委員会付託分

- ① 市民が悩みごとを気軽に相談できるよう、雰囲気づくりに努め、相談体制の充実にも努められたい。
- ② 住民基本台帳カードの多目的機

能の付加により、利便性を高め、普及率向上に努められたい。

- ③ 閉鎖予定の一般廃棄物最終処分場については、今後も適正に管理されたい。
- ④ 入来・祁答院地域の年末のごみ回収業務においては、回収しない日が長期にならないよう、さつま町と調整されたい。
- ⑤ 汚泥再生処理センター施設整備運営事業の設計・施工・維持管理運営については、落札業者任せでなく、市が責任を持って監理・監督をされたい。
- ⑥ 川内環境センター対策委員会運営補助金等も活用しながら、地元との連携を密にされたい。
- ⑦ 妊婦健康診査事業の拡充に当たっては、事業効果が上がるよう支援・業務体制を充実されたい。
- ⑧ がん検診の受診率向上に更に努められたい。
- ⑨ ふれあいいきいきサロン事業をはじめとする地域ネットワーク活動事業に積極的に取り組まれたい。
- ⑩ 障害者医療費助成申請書回収業務は、川内地域の医療機関だけでなく、全市域が対象となるよう更に研究されたい。